

大根おろしでウサギをかたどる参加者＝本巢市見延 敷島産業



「ひるがのだいこん」でアート

本巢市 J A全農岐阜が親子教室

郡上市で作られている「ひるがの高原だいこん」の魅力を知ってもらおうと、本巢市見延の敷島産業で、大根おろしアートの体験教室が開かれ、親子ら32人が参加した。

岐阜新聞社とJ A全農岐阜が開催、参加者は敷島産業の管理栄養士馬場美穂さんに教わりながら、すりおろして水気を切った大根を手や型などを使って整形し、カレー粉や梅酢で着色して動物やケーキといった思い思いの形を作って楽しんだ。

また、大根めしやサラダなど、地場野菜を使ったメニューの調理も行った。

親子で参加した小学校3年の宮部稜さん(8)は「家で飼っているイモリに似せて作った。黒ごまで体の模様を黒をはっきりさせられたので、分かりやすくなった」と話した。

J A全農岐阜は9月29日まで、自作した大根おろしアートの写真を募集する「だいこんおろしアートコンテスト」を開いている。

(榊原あやな)